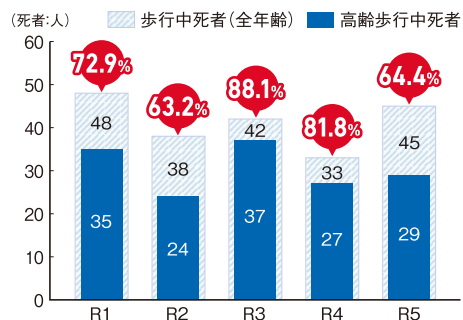


過去5年間(令和元年～令和5年)の累計データで見る

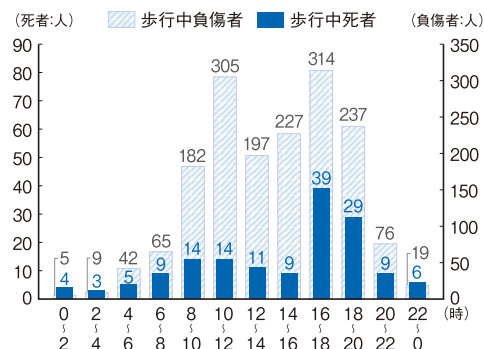
高齢歩行者の道路横断事故

① 高齢歩行者の年別死者推移



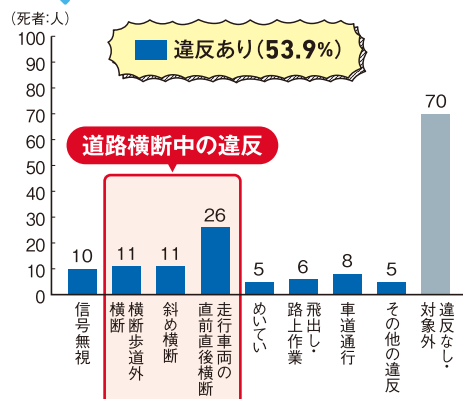
高齢歩行中死者は増減を繰り返しながら、減少傾向で推移している。
一方、歩行中死者(全年齢)に対する高齢歩行中死者の構成率を見ると、各年6割以上の高水準で推移している。

② 高齢歩行者の時間別死傷者



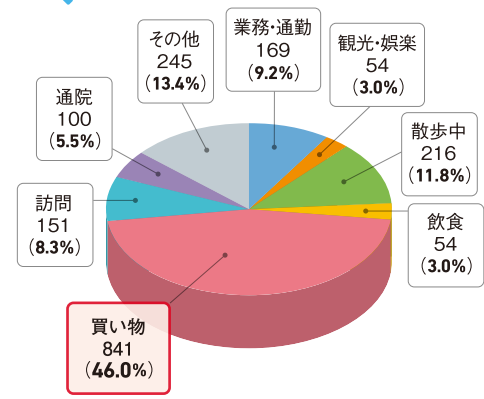
高齢歩行者の死者数は、17時台が最も多く、次いで19時台が多い。高齢歩行者の負傷数は、9時台から11時台にかけて増加し、その後一旦減少するが、16時台から17時台にかけて再び増加し、その後減少していく。

③ 高齢歩行者の法令違反別死者



高齢歩行者の死者の5割以上に法令違反が認められる。法令違反のうち、約6割が横断違反(道路横断時の違反)である。

④ 高齢歩行者の通行目的別死傷者



買物(買物帰り含む。)

高齢者のみなさん

道路横断中の

事故に注意!



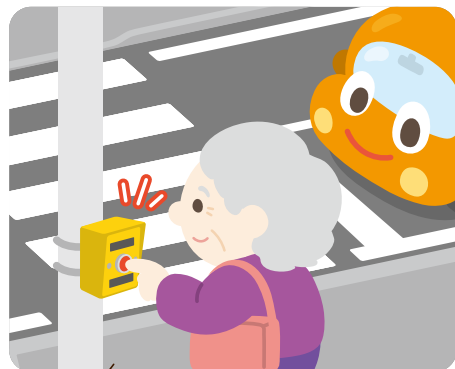
JA共済・北海道警察

道路を
渡る時は

次のことに 注意しましょう

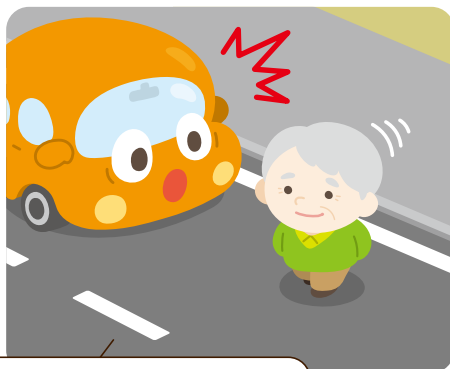


1 信号は しっかり守りましょう!



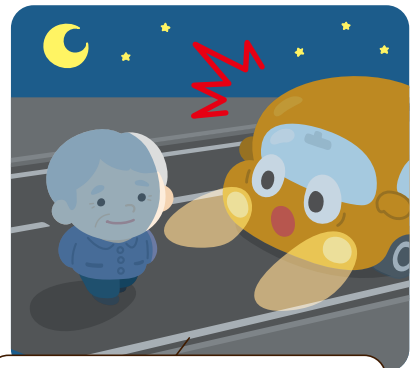
押しボタンは遠慮を
せずに押しましょう

2 無理な横断は やめましょう!



横断歩道があるのに使わない、
道路を斜めに横断する、信号を
無視して横断する など

3 夜間の歩行時は反射材をつけ、明るい色の衣服を着ましょう!



車のライトがついていても歩行者が
見えていないことがあります

夜間ドライバーが 歩行者を視認できる距離

約57m

約38m

約26m



反射材
あり



明るい色の
服装



暗い色の
服装



歩きなれた道だから、危ない目にあったことがないから、と油断
してはいけません。私たちの身体機能や交通環境は日々変化し
続けています。今一度、交通安全について見直してみませんか?



～ 信号機のない横断歩道では手で合図 ～ ハンドサインでストップ運動

推進中!

1 横断前は 左右の安全をよく確認!



横断前にひと呼吸おいて、左右の
安全をしっかり確認しましょう

2 車が来ていたらハンドサイン で横断する意思表示を!



POINT

ドライバーに手を上げるなどの
合図をしてから横断しましょう

3 止まってくれた車に感謝の 気持ちを伝えましょう!



POINT

ドライバーと目を合わせ、会釈するなど

4 横断中も 左右の安全確認を!



横断途中でも再度左右の安全を確認し、他の
車が近付いていないか確認しましょう

ハンドサインでストップ運動 スローガン

歩行者とドライバー相互の思いやりで、
安全で安心な北海道の横断歩道